



消防職



事務職



「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」協定を締結

舞鶴市と田中彩子舞鶴市文化親善大使、一般社団法人エル・システムジャパン、舞鶴子どもコーラスは「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」を目指す連携協定を締結しました。

喜びを経験させることにより、子ども達が誇りと自信、夢と希望を持って積極的に自己実現できる「生きる力を育む」ことを目的としています。今後、生き生きと音楽に打ち込む子ども達を中心に周囲の大人たちや地域社会が活性化し、私たちの暮らしに潤いと喜び、また、まちに元気がもたらされるような活動に取り組みます。

《文化振興課》



締結式でのあいさつ



一般社団法人
エル・システムジャパン
代表理事 菊川 穰さん

エル・システムはベネズエラで47年前に始まった音楽教育システムであり、子ども達に無償で音楽指導を提供し、集団での音楽体験を通して忍耐力や協調性、自己実現力が身に付けられるとして世界70か国以上の国や地域で活動が展開されています。

日本では、東日本大震災の被災地の復興の中、長期的に子ども達を支えたいという思いから、10年前に福島県相馬市で活動を開始しました。福島県相馬市、岩手県大槌町、長野県駒ヶ根市、東京都、大阪府豊中市に続いて、舞鶴が6か所目となります。舞鶴市において、これまでから子ども達のために活動してこられた先生方や支えておられる保護者の皆さんのオーナーシップ、その周りで活動を支えておられる関係者とのパートナーシップで、音楽を通して子ども達の居場所をつくっていきたくと考えています。

舞鶴の発展、子ども達の明るい将来を願っています。



舞鶴子どもコーラス
代表 中野 紗織さん

市内で、児童・生徒を対象にそれぞれ活動していた合唱団を母体として、6月11日に舞鶴子どもコーラスが発足しました。

舞鶴子どもコーラスでは、合唱という活動を通して、憧れの田中彩子さんや第一線で活躍されている合唱指導の先生など「本物」と出会えます。また、小学生から高校生まで、さまざまな特性を持った仲間たちと一緒に音楽を作り、音楽を作り上げる活動を通してステキな自分を見つけ、仲間を、まちをもっと好きになります。音楽を市民の皆さんと一緒に楽しみ、まちをもっと元気にしていきます。

これからはエル・システムを通じて、全国の子ども達や海外の子ども達と交流の機会をつくって世界とつながり、音楽を通して平和な世界をつくるために役立っていきたくと考えています。



舞鶴子どもコーラス団員募集中

【練習場所】城南会館、まなびあむ、中総合会館、総合文化会館
【対象】小学生～高校生
【練習日】◇小学生…第1.2.4(5)週 土曜日(月3回)、10時～11時30分
◇中・高校生…月1回日曜日、10時～11時30分
◇合同…第3日曜日、10時～12時
【申し込み方法】専用申し込みフォームで。右コードからアクセス可。
【問い合わせ先】舞鶴子どもコーラス事務局 ☎090・6359・8745



市職員募集中 (事務職・消防職)

市役所の役割は、市民の皆さん一人ひとりに「住んで良かった」「これからも住み続けたい」と感じてもらえるよう、生活や仕事などに関わるさまざまな分野で、条件や環境を整えることです。

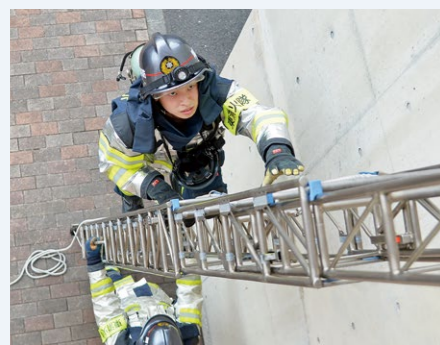
地域が抱えるさまざまな課題の解決に向けて、市民の皆さんとともに知恵を絞り、汗をかくことができる人材を求めています。

採用試験

- 【日時】9月18日(日)9時45分から
- 【場所】市役所本庁
- 【受付期間】8月26日(金)まで
- ※土・日曜日、祝日は除く。郵送の場合は、8月26日17時15分までに到着したものに限り
- 【募集職種・人数】◇事務職【中級・初級Ⅰ・初級Ⅱ】…3人程度
- ◇消防職…若干名
- ※初級Ⅱ採用者は、土木系の職場に配属。本市指定の教育機関で専門知識を習得
- 【申し込み方法】申込書(市役所

市民に信頼され、市民の役に立つ市役所市職員が目指す「職員像」

- ◇市民の中に入って、地域の課題を見つけ、市民とともに考え、解決に向け積極的に行動する職員
- ◇職員一人ひとりが、専門性や得意分野を持ち、自らの特性も最大限に発揮し、市民の信頼に応える職員
- ◇社会情勢の変化に即応した改革意識を持ち、仕事への情熱と柔軟な思考のもと、市役所と仕事を変革できる職員



舞鶴市を住み良いまちに

高齢化社会を支える介護人材の育成などの業務を担当しています。



高齢者支援課
(入庁4年目)
熊谷 美優

安全・安心な暮らしを守る

火災・救急出動のほか、災害が起こらないよう予防活動などを行っています。



東消防署警備1課
(入庁2年目)
中野 恭介

先輩職員からのメッセージ

介護人材を確保するため、介護職を目指す人に研修費の助成や修学資金の貸し付け、また介護職へ関心を持ってもらえるよう積極的な広報活動も行っています。介護への関心を高めることで、市民の皆さんの介護に対する不安をなくしたいです。一緒に住みやすいまちづくりをしていきましょう。

はじめに火災現場に行ったら、悲惨な被害状況を目の当たりにし、火災は絶対に起こしてはいけないと思います。どのような災害現場でも、冷静に安全・確実・迅速な活動ができる消防士になれるよう、訓練などを通して学んでいきたいです。市民の安全・安心な暮らしを守る消防士を、あなたも目指してみませんか。